



緊急!被害急増! 自分は平気と思っていない? 進化する詐欺電話の手口

あぶない! こんな詐欺が横行しています

1「あなたのカードが使われている!」
 警察官や量販店関係者のふりをして、電話で「あなたのカードで買い物をしている人がいます。カード偽造の可能性があるので、カードと暗証番号を変更しましょう」などと言い、後でカードを受け取りに来ます。



2「医療費・年金などの払い戻し」



役所の職員や銀行員などのふりをして、電話で「医療費や年金の払い戻しの手続きはATMでできます」などと言い、無人ATMに誘導し、言葉巧みにATM機を操作させて現金を振り込ませます。

3「お金が入ったカバンを置き忘れた」
 家族や親族のふりをして、電話で「喫茶店のトイレに小切手が入ったカバンを置き忘れて困っている。お金を融通してほしい」と言い、現金をだまし取る手口。「カバンを引ったくられた」「お金が入ったポーチを落とした」なども同様です。



この他にも手口は様々な電話に出る前に相手を確認!

詐欺対策に有効なのは、常に電話を「留守番モード」にして、用件を録音すること。犯人からの電話に出てしまうと被害を防げません。「留守番モード」で相手の声、電話番号、内容を確認しましょう。



[詳しくは] ホームページ「特殊詐欺根絶アクションプログラム・東京」をご覧ください

家族の協力で犯罪を封じ込め!

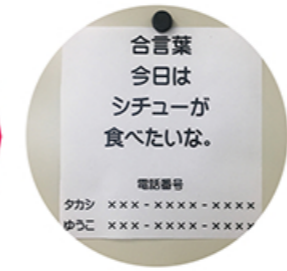
着信前に相手へ警告メッセージ

自動通話録音機は固定電話に外部接続できます。
 迷惑防止機能付電話機は、電話機本体に色々な防犯機能が備わっています。
 どちらも相手に警告メッセージが流れ、自動録音が始まってから着信音が鳴ります。



※都内では高齢者世帯への無料貸与あり。相談は市区町村、各警察署へ。

普段の会話が大事です



詐欺の手口や被害について家族でも話題にしましょう。
 合言葉と家族の電話番号を書いた紙を電話機に貼ったり、「詐欺の電話に気をつけて」とメッセージを添えて迷惑防止機能付電話機を贈ったり、家族みんなで備えましょう。

平均被害額は231万円!

2018年上半期の特殊詐欺の認知件数は2,037件、被害額は約44億6091万円と史上最悪のペースです。しかし、被害にあった方の91.8%が「自分はだまされなかった」との警視庁の調査結果が出ています。

最新情報をチェック!

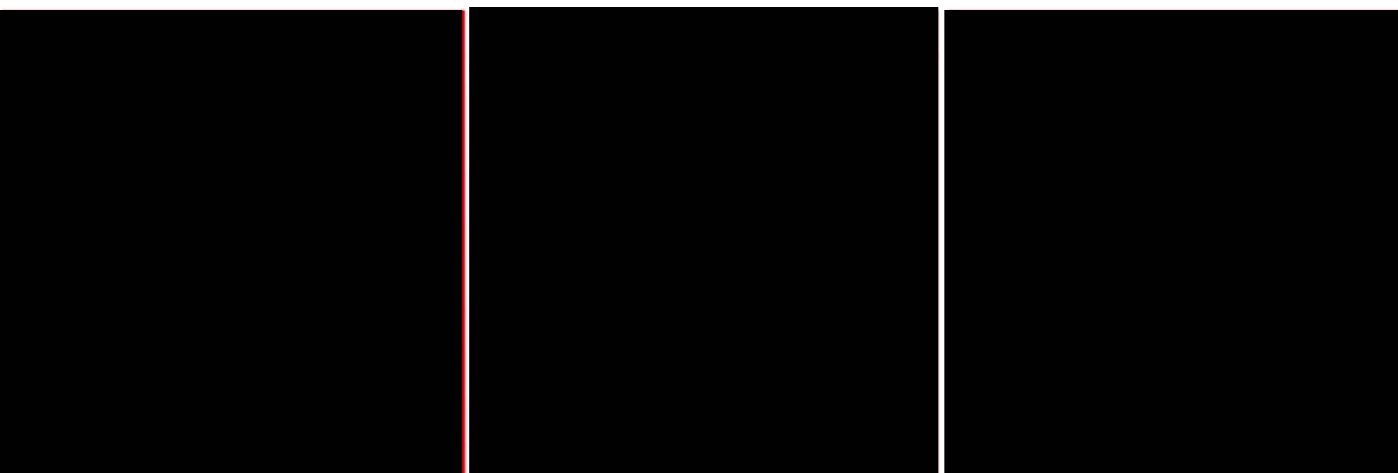
警視庁犯罪抑止対策本部はホームページ「特殊詐欺根絶アクションプログラム・東京」で最新情報を発信しています。ぜひご家庭でご覧ください。



警視庁 犯罪抑止対策本部 03-3581-4321 (代表)

公開捜査 ~情報を求めます~ 警視庁指定重要指名手配

【指名手配被疑者検挙にご協力を!】
 発見したら迷わず110番をしてください。「あれ?似ているな」「人違いかな?」と迷ったときも遠慮なく、下記警察署まで情報をお寄せください。皆様のご協力が、検挙につながります。

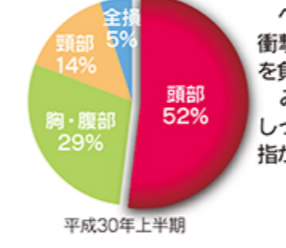


※上記手配は、平成30年9月1日現在のものです。本紙発行日には検挙になっている場合もあります。

バイクの運転 その油断が命取り

あご紐チェックは命のチェック

【二輪車の死亡事故損傷部別】



ヘルメットを被っていても、事故時の衝撃で脱げてしまい、頭部にダメージを負うことは少なくありません。
 みなさん、ヘルメットのあご紐をしっかりと締めていますか?あご紐に指が1本入る程度まで締めましょう。

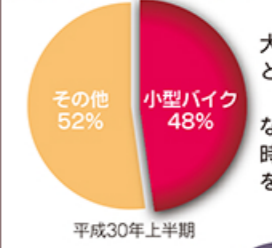


胸部プロテクターを着けるとさらに安全性が上がります。



小型バイクに乗るときも気を引き締めて!

【二輪車の死亡事故車種別】



小型バイクは、普通の足代わりとして大変便利ですが、気軽に乗れるものだからといって油断は禁物です。
 通勤通学時で遅刻しそうになった時など、誰も気が焦ります。しかし、そんな時こそ危険なすり抜けをしない、スピードを出し過ぎないようにしましょう。

事故を起こせば尊い命を失いかねません。バイクは小型でも交通安全意識は大きく持つことが大切です。

